



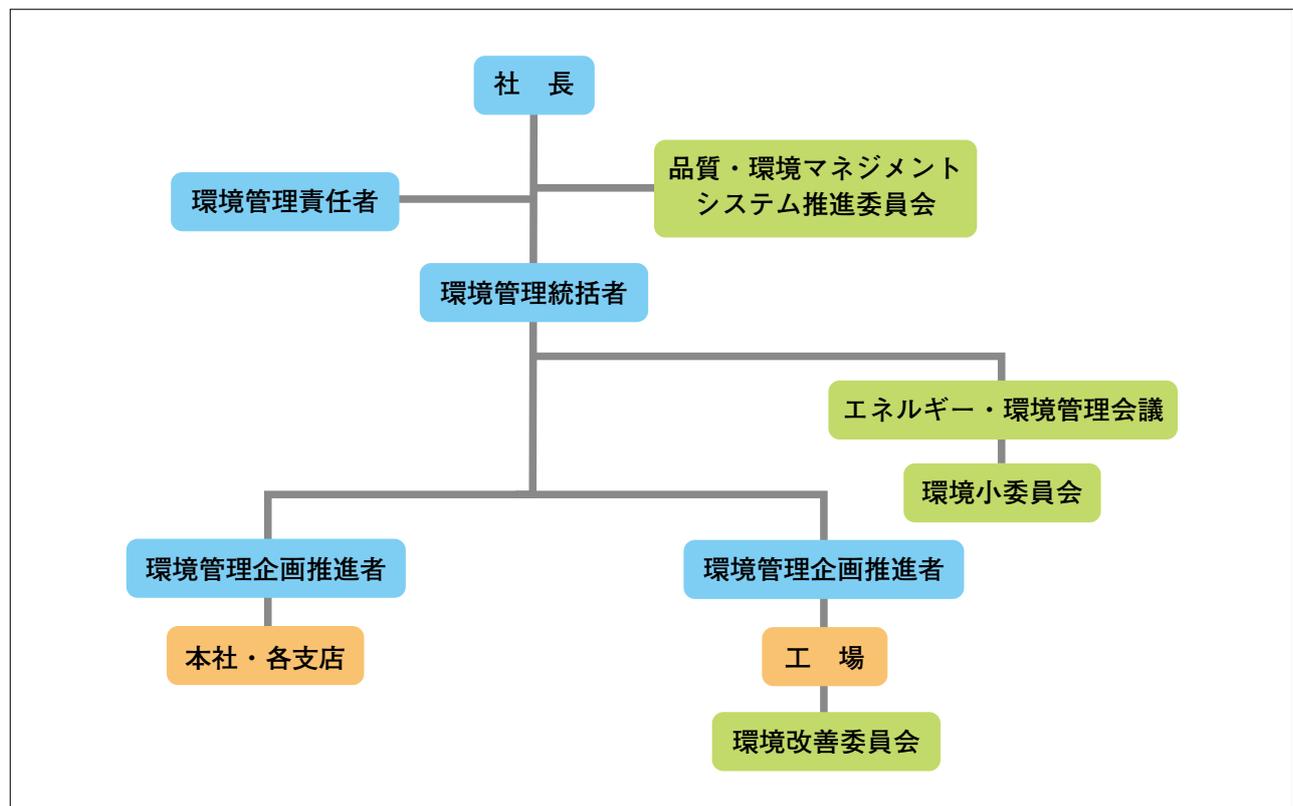
環境マネジメント

環境方針

新潟原動機は地球環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、商品の開発、製造及びサービスが環境に与える影響と外部の環境状況が組織に影響を与える可能性を的確に捉え、環境に配慮した企業活動の推進と、商品及びサービスを提供することにより、全員参加で次世代のため豊かな地球環境の保全と社会の持続可能な発展に貢献することを環境の基本方針とする。

- (1) 省エネルギー・省資源を推進してライフサイクルを通して環境負荷を低減する商品の開発・普及に努め、事業活動において継続的な経営資源の投入により、廃棄物の削減と資源のリサイクルに取り組むとともに、地球温暖化の防止に努めます。
- (2) 環境側面に関連する法規制及び地域社会との協定等を順守し、化学物質の管理とともに、環境負荷低減への継続的な改善を行い、環境汚染物質の流出防止のため予防処置を図り環境保護に努めます。
- (3) 本環境方針及び環境改善活動に関しては、環境報告書等で社内外に情報を公開し、地域社会及び広く当社を取り巻く関係者との共生を図ります。
- (4) ISO14001に適合した環境マネジメントシステムを各部門で構築し、維持するとともに、パフォーマンスを向上させるため、システムの継続的な改善を行います。
- (5) 本環境方針と整合する環境目標の設定及びレビューのための仕組みとして各層において期毎に到達すべき目標を設定し、その目標の達成に向けて努力します。
- (6) 本環境方針を当社及び関連する会社の全員に理解させて教育を通じて環境意識の向上に努めるとともに、この方針を適切に持続するため定期的にレビューを行います。

エネルギー・環境管理体制



環境目標

環境基本方針に基づき、生産部門においては生産活動における省エネや工数低減を主体に、前年度対比原単位当りの原油換算エネルギー使用量 1%削減を環境目標に活動を展開しています。また、本社・支店等の事務所部

門においては、ムダエネルギーの排除、室内温度の適正化など環境意識の向上を図り、電気使用量 1%削減目標で活動しています。

EMS 活動

IHI グループ省エネ担当者集合研修会

2016年8月18日と19日の両日、IHI 人材開発交流センターのI-STEP 湘南にて省エネ担当者集合研修会があり、新潟原動機・ニコ精密機器からも10名が参加しました。

この研修会の主旨は、グループ内省エネ担当者の横連携関係の構築と他社省エネ取り組み事例による自社展開への誘因、また各社取り組みの共有課題の意見交換から改善の契機をつかむことです。

省エネルギーセンターの講師による、①省エネ法「判断基準」の解説、②「エネルギー原単位」分析の解説、③省エネ法「事業者クラス分け評価制度」の解説の後、

グループ各工場・事業所の事例紹介とそれについてのディスカッションへと進んで行きました。

グループ内の事例では、さまざまな取り組みを行っており、そのままでは自工場への取り入れは難しいが、取り組みの考え方は非常に参考になりました。講師による解説も大変勉強になり、特に原単位では悩んでいるところも多く、より良い原単位への検討の方向性がわかったようです。

限られた時間で多くを学ぶため十分でないところもありましたが、有意義な研修会でした。



グループディスカッションの様子



第1回省エネ集合研修
(2016年8月18日、
19日実施)



現地の内部監査状況

2016年度の品質・環境内部監査は、各センターに対しマネジメントシステムの適合性、及び有効性に対して監査が行われました。写真は某社自家発電装置におけるメンテナンス現場の状況を示します。工事作業における

危険項目の周知・緊急連絡網の明示、工具の識別や廃棄物の分別など良い管理体制でメンテナンスが実施されていることを確認しました。



メンテナンス工事の様子

内部監査員教育

品質・環境内部監査員教育を4月19日、20日の二日間にわたり総勢31名の参加で開催しました。前年度の品質・環境監査の結果を確認。過去3年間のISO14001、9001の審査結果の確認を行い、各部門の良い点、改善すべき点を内部監査員共通の情報として共有しました。2016年度は全部門の内部監査を実施し多くの改善の機会を得ました。今後も内部監査を通じ環境保全の取り組みについて一層の浸透を図っていきます。



内部監査員教育の様子